

## 7月20日 終業式 校長式辞

実は、平成28年度の初め4月1日も地震が起こりました。関東とか駿河とかでも起こっています。何かが起こったときに静かに指示が聞けるのはとても大切なことです。来るかも知れないし、来ないかも知れない。でも来るかも知れないから、きとんとした対応ができたことは、とても立派だと思います。

さて、1学期、いろいろな行事がありました。なかま遠足や運動会、学年でもいろいろな行事があつてがんばって取り組んだと思います。以前に、「がんばれ底力くん」というお話をしたと思います。大変なときにもうひと頑張りすると底力がつくんだということです。1学期、がんばったことで、底力がついたと思います。いつも、3つのことをお話ししています。あいさつをしよう。なかよくしよう。本物になろう。の3つです。

あいさつは、毎朝、校長先生と教頭先生とで門に立っていますが、「おはようございます」と、自分から言ってくれる子がいて、とてもうれしく思います。あいさつは心のキャッチボールだと思うので、人と人をつなぐあいさつが、さわやかにできることはとてもいいことだと思います。

仲良くしようは、秋竹小学校にきて、なかま活動を見ていて、自分より小さい子を思いやることができることは、本当に素敵だと思います。

明日から夏休みが始まりますが、この夏休みにはオリンピックがあるんだよね。どこであるか知っていますか。ブラジルのリオデジャネイロというところであるんだよね。いろいろなスポーツが行われます。卓球だとか、水泳だとか、体操だとか、みんなはどんな種目が好きですか。オリンピックには底力を鍛えた人が参加しているけれど、その選手団の主将の吉田沙保里選手について、少しお話をしたいと思います。吉田選手って聞いたことあるよね。レスリングの選手で、霊長類最強の女性と言われています。6年生が生まれる前の、アテネオリンピックで金メダルを取って以来、北京、ロンドンと3大会続けて金メダルを取りました。そして、リオでも金メダルが取れるように練習をしています。吉田選手は毎日毎日大変な練習をして体を鍛え、技を磨いています。なぜ、そんなつらいとき、苦しいとき、がんばれると思いますか。なぜなら、吉田選手はレスリングが好きだからだそうです。好きだと、もうひと頑張りできるんです。みんなも好きなことを伸ばしてください。オリンピックでは、「好き」と「底力」を武器にどの選手もがんばってくれると思います。4年に1度の大会です。機会を見て、ぜひ応援して下さい。



夏休みが終わったとき、元気なみんなに会えることを楽しみにしています。いつ、何が起こるかわからないから、自分の頭で考えて、行動して下さい。